



2026年6月8日

各位

会社名 株式会社ジーエヌアイグループ
代表者名 取締役代表執行役社長兼CEO イン・ルオ
(コード番号: 2160 東証グロース)
問合せ先 取締役代表執行役副社長 松井 亮介
(TEL. 03-6214-3600)

ジーエヌアイグループ、あゆみ製薬ホールディングスを完全子会社化へ

グローバルバイオ製薬企業としてのポジションを拡大

本取引により日本における大規模な医薬品プラットフォームを確立し、主要治療領域における販売機能を強化

東京、2026年6月8日 - 株式会社ジーエヌアイグループ（東証：2160、以下「当社」）は、ブラックストーンが主導する株主より、あゆみ製薬ホールディングス株式会社（以下「あゆみ製薬ホールディングス」）の全株式を取得する契約を締結したことを発表しました。本取引におけるあゆみ製薬ホールディングスの評価額は約448億円であり、本取引完了後、同社は当社の完全子会社となる予定です。

本買収により、当社は日本における販売基盤を大幅に拡充し、革新的医薬品、バイオシミラーおよび自社開発品を日本市場への導入を加速させることが期待される大規模な医薬品プラットフォームを確立します。

ジーエヌアイグループのCEOであるイン・ルオは、次のように述べています。

「ジーエヌアイグループによるあゆみ製薬の買収は、当社が長期戦略として掲げる、環太平洋地域におけるバイオ製薬の牽引役としての地位を確立するうえで、極めて重要な節目となるものです。あゆみ製薬が有する強固な国内販売インフラおよび疼痛管理領域における市場をリードする製品ポートフォリオを当社グループのネットワークに統合することで、日本においてアンメット・メディカル・ニーズを抱える患者さんに、より多くの革新的な製品パイプラインを直接届けることが可能となります。本取引は、当社グループの事業基盤を強化し、今後の売上成長を加速させるための変革的な取引です。また、ブラックストーン、東邦ホールディングスおよび久光製薬を新たな株主としてお迎えできることを大変光栄に思います。今後、すべてのステークホルダーの皆さまと緊密に連携し、当社グループの次なる成長段階を推進してまいります。」

ブラックストーン企業投資部門の日本代表を務める坂本篤彦氏は、次のように述べています。

「あゆみ製薬は、日本におけるブラックストーン初のプライベートエクイティ投資であり、強固な事業基盤の構築に注力する当社の姿勢を象徴する案件です。ブラックストーンは、あゆみ製薬の経営陣と緊密に連携し、同社の事業基盤の強化を図るとともに成長を加速させ、市場をけん引する存在の確立に伴走してきました。現在のあゆみ製薬の姿を大変誇りに思うとともに、今後はジーエヌアイグループと共に、同社のさらなる成長を支援していくことを楽しみにしています。」

あゆみ製薬は、疼痛管理およびリウマチ領域において高いプレゼンスを有するスペシャリティ医薬品企業です。同社の主力製品であるカロナール®（アセトアミノフェン）は、日本国内のアセトアミノフェン市場において80%超のシェアを有しています。また、同社はリウマチおよび整形外科領域の患者さんに貢献する幅広い製品ポートフォリオを有しており、日本全国の医療機関をカバーする販売ネットワークを構築しています。2026年3月期において、あゆみ製薬は連結ベースで売上収益約385億円、営業利益約62億円を計上しました。

本買収による戦略的意義

- 日本における大規模かつ継続的な収益基盤を確立し、新たなライセンス導入および商業化機会を創出します。
- あゆみ製薬の既存製品、販売インフラおよび顧客基盤を通じて、リウマチ、整形外科および疼痛管理領域におけるジーエヌアイグループの事業能力を拡大します。
- あゆみ製薬の市場アクセスおよび流通機能を活用することで、海外医薬品およびバイオシミラーを日本に導入する能力を強化します。
- 日本、中国および米国にわたる地域別売上基盤を多様化し、長期的かつ持続的な成長を支えます。
- キャッシュ創出力および財務安定性を強化するとともに、将来的なクロスセルおよび製品ポートフォリオ上のシナジー創出機会を拡大します。

本取引により、ジーエヌアイグループの事業規模は大幅に拡大し、従業員基盤、製品ポートフォリオおよび開発パイプラインが拡充される見込みです。統合後の組織は、線維症、疼痛管理、リウマチ、がんおよび整形外科の5つの主要治療領域に注力してまいります。

ジーエヌアイグループについて

ジーエヌアイグループは、日本に本社を置き、日本、中国、米国およびオーストラリアに事業拠点を有するグローバルバイオ製薬企業です。当社グループは、医薬品の開発・販売、創薬およびメドテック事業を展開しています。当社グループのポートフォリオには、上市済み製品に加え、線維症、がん、炎症性疾患、疼痛およびその他の重篤な疾患を対象とする幅広いパイプラインが含まれています。

当社グループの連結子会社であり、米国NASDAQに上場するGyre Therapeutics, Inc. は、線維症、炎症性疾患およびがん領域に注力する垂直統合型のバイオ医薬品企業です。同社は、上市済み製品の多様なポートフォリオと、創薬、臨床開発および商業化にわたる革新的な治療薬の強固なグローバルパイプラインを構築しています。

あゆみ製薬ホールディングスについて

あゆみ製薬ホールディングスは、日本を拠点とする医薬品企業であり、リウマチ、整形外科、疼痛管理および受託製造サービスに注力しています。同社は、スペシャリティ医薬品を中心とした幅広い製品を販売しており、全国の医療提供者に向けた製造・販売体制を有しています。

ブラックストーンについて

ブラックストーンは、世界最大級のオルタナティブ資産運用会社であり、投資先企業の価値向上を通じて、機関投資家および個人投資家に魅力的なリターンを提供することを目指しています。ブラックストーンの運用資産残高は1.3兆米ドル超であり、不動産、プライベート・エクイティ、クレジット、インフラストラクチャー、ライフサイエンス、グロース・エクイティ、セカンダリーおよびヘッジファンドを中心とするグローバルな投資戦略を展開しています。詳細は、www.blackstone.com をご覧ください。

以上